

## 2021年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2021年5月13日

上場会社名 株式会社ネットマーケティング 上場取引所 東  
 コード番号 6175 URL <https://www.net-marketing.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長兼CEO (氏名) 宮本 邦久  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 三村 紘司 (TEL) 03-6894-0139  
 四半期報告書提出予定日 2021年5月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年6月期第3四半期の業績 (2020年7月1日~2021年3月31日)

## (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期第3四半期	10,238	△9.5	341	△43.4	349	△43.0	235	△43.8
2020年6月期第3四半期	11,313	15.3	602	318.9	613	338.9	419	359.4
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円	銭	円	銭				
2021年6月期第3四半期	15	94	15	70				
2020年6月期第3四半期	28	43	27	91				

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年6月期第3四半期	5,007	2,900	57.9
2020年6月期	4,977	2,753	55.3

(参考) 自己資本 2021年6月期第3四半期 2,900百万円 2020年6月期 2,752百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2020年6月期	—	0.00	—	6.00	6.00	6.00
2021年6月期	—	0.00	—			
2021年6月期(予想)				6.00	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2021年6月期の業績予想 (2020年7月1日~2021年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	14,400	0.3	400	△45.6	400	△46.5	270	△47.0	18	25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2021年6月期3Q	14,799,800株	2020年6月期	14,796,800株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2021年6月期3Q	188株	2020年6月期	188株
------------	------	----------	------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2021年6月期3Q	14,797,612株	2020年6月期3Q	14,756,089株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についての注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想の前提となる過程及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料は、2021年5月13日（木）に東京証券取引所「適時開示情報閲覧サービス」及び当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間(2020年7月1日から2021年3月31日まで)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、政府や自治体による個人消費を底上げする各種キャンペーン政策の中断や不要不急の外出自粛要請等、さらには冬場において新型コロナウイルス感染症の再拡大に伴い、今後の個人消費の冷え込みが懸念され、先行きが不透明な状況が続いております。

当社が事業展開を行う国内インターネット関連市場におきましては、スマートフォンやタブレット端末をはじめとするインターネット利用端末の多様化等により、インターネット利用人口は2019年の1年間で13歳～69歳の各年齢階層において9割を超えて利用され、人口普及率は89.8%(前年比10.0%増)と大幅に上昇しております(注)。また、FacebookやTwitter、LINEに代表されるソーシャルメディアの普及率は69.0%(前年比9.0%増)と年々上昇を続けております(注)。消費者がインターネット及びスマートフォンを利用する時間の拡大とともに、インターネットやスマートフォンに関連したサービスはさらなる市場拡大が期待されております。

こうした環境のもと、当社は、既存事業である広告事業及びメディア事業において重点課題に注力するとともに、企業全体のブランディングとステークホルダーに対する情報発信の強化を目的にホームページのリニューアルを実施いたしました。

以上の結果、当第3四半期累計期間における売上高は102億38百万円(前年同期比9.5%減少)、営業利益は3億41百万円(前年同期比43.4%減少)、経常利益は3億49百万円(前年同期比43.0%減少)、四半期純利益は2億35百万円(前年同期比43.8%減少)となりました。

(注) 出所：総務省「令和元年通信利用動向調査の結果」

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

なお、売上高については、セグメント間取引の調整後の数値であり、セグメント利益については、セグメント間取引の調整前の数値であります。

#### ①広告事業

広告事業は、アフィリエイト広告やソーシャル広告等の領域においてプロモーションの戦略立案から運用支援までを一貫して行うコンサルティングサービスを提供しております。

当事業においては、FXや仮想通貨市場の活況の影響により、「金融」カテゴリーが好調に推移したものの、エステや人材関連等を扱う「サービス」カテゴリーが、長引くコロナ禍での人流や企業マインドの変化等で厳しい状況が続いたため、当事業の売上高は66億46百万円(前年同期比15.1%減少)、セグメント利益は4億29百万円(前年同期比44.8%減少)となりました。

#### ②メディア事業

メディア事業は、恋活・婚活マッチングアプリ「Omiai」を提供しております。

「Omiai」では、重点課題に掲げるサービスの認知拡大及びブランド力向上のため、ブランドアンバサダーである「のん」さんのOmiaiプロモーション動画をYouTube等で配信するとともに、3月には東京メトロ全線で「まど上ボスター」の掲示を行いました。また、サービスの信頼性向上を目指し、IMS認証取得に向けた準備を行っております(注)。さらに、ユーザビリティ向上に向けプラン価格の見直しや、オンラインデート機能の実装等のサービスの拡充に取り組んでまいりました。その結果、多くのユーザーにご利用頂き、2021年3月には有料会員数が約9万人となりました。

以上の結果、当事業の売上高は35億91百万円(前年同期比3.1%増加)、セグメント利益は3億96百万円(前年同期比45.1%増加)となりました。

(注) IMS:「特定非営利活動法人 結婚相手紹介サービス業認証機構」Institution for matchmaking service の略

(2) 財政状態に関する説明

【資産、負債及び純資産の状況】

当第3四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末と比べ29百万円増加し、50億7百万円となりました。これは主に現金及び預金が33百万円減少したものの、無形固定資産が51百万円増加したこと等によるものであります。

一方、負債合計は、前事業年度末と比べ1億17百万円減少し、21億6百万円となりました。これは主に前受け取引の増加等により、「その他」に含まれる前受金が1億4百万円増加したものの、未払法人税等が2億15百万円減少したこと等によるものであります。

純資産合計は前事業年度末と比べ1億47百万円増加し、29億円となりました。これは利益剰余金が配当により88百万円減少したものの、四半期純利益の計上により2億35百万円増加したことによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は、前事業年度末の55.3%から57.9%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年2月9日公表の通期業績予想に修正はありません。

なお、本資料に記載されている当社の業績予想は、現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年6月30日)	当第3四半期会計期間 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,214,015	3,180,207
売掛金	1,198,906	1,192,822
その他	102,019	143,271
貸倒引当金	△9	△9
流動資産合計	4,514,932	4,516,291
固定資産		
有形固定資産	106,608	101,644
無形固定資産	45,308	97,168
投資その他の資産	310,683	292,193
固定資産合計	462,599	491,005
資産合計	4,977,532	5,007,297
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,262,867	1,305,787
1年内返済予定の長期借入金	80,032	20,038
未払法人税等	215,817	—
その他	665,789	781,105
流動負債合計	2,224,505	2,106,931
負債合計	2,224,505	2,106,931
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	408,329	408,464
資本剰余金	398,329	398,464
利益剰余金	1,946,203	2,093,273
自己株式	△135	△135
株主資本合計	2,752,726	2,900,066
新株予約権	300	300
純資産合計	2,753,026	2,900,366
負債純資産合計	4,977,532	5,007,297

## (2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2019年7月1日 至2020年3月31日)	当第3四半期累計期間 (自2020年7月1日 至2021年3月31日)
売上高	11,313,724	10,238,682
売上原価	7,723,731	6,876,569
売上総利益	3,589,992	3,362,112
販売費及び一般管理費	2,987,342	3,020,928
営業利益	602,650	341,184
営業外収益		
受取利息	29	32
受取手数料	8,407	—
受取報奨金	1,862	1,731
助成金収入	—	6,630
その他	572	334
営業外収益合計	10,872	8,728
営業外費用		
支払利息	483	194
為替差損	—	114
その他	30	3
営業外費用合計	513	312
経常利益	613,009	349,599
税引前四半期純利益	613,009	349,599
法人税、住民税及び事業税	195,424	87,158
法人税等調整額	△1,927	26,591
法人税等合計	193,496	113,749
四半期純利益	419,512	235,849

## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第3四半期累計期間(自 2019年7月1日 至 2020年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期損益計算 書計上額 (注) 2
	広告事業	メディア事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	7,831,175	3,482,549	11,313,724	—	11,313,724
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	197,080	—	197,080	△197,080	—
計	8,028,256	3,482,549	11,510,805	△197,080	11,313,724
セグメント利益	778,241	273,518	1,051,759	△449,109	602,650

(注) 1. セグメント利益の調整額△449,109千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に管理部門に係る一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期累計期間(自 2020年7月1日 至 2021年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期損益計算 書計上額 (注) 2
	広告事業	メディア事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	6,646,720	3,591,961	10,238,682	—	10,238,682
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	365,316	—	365,316	△365,316	—
計	7,012,036	3,591,961	10,603,998	△365,316	10,238,682
セグメント利益	429,624	396,787	826,412	△485,227	341,184

(注) 1. セグメント利益の調整額△485,227千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に管理部門に係る一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。